

# 資料3

## 平成29年度 柏市いじめ対策について

柏市教育委員会  
生徒指導室

# 柏市いじめ防止基本方針の改定

- 「ネットいじめ」早期発見・抑止力を生み出すための新たな取り組み
- STOPitアプリの導入
- 震災に避難に係る児童生徒への理解と対応
- アンケートの学期複数回の実施と複数の教師の目でチェック
- 学校評価の項目
- いじめの解消

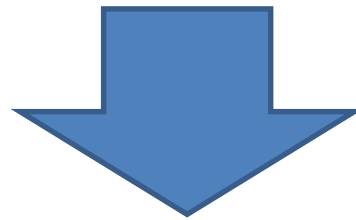
# 児童生徒・教職員への周知

- 柏市いじめ防止基本方針改定版を印刷・製本し、全教職員に配布
- ホームページに柏市いじめ防止基本方針を公表

# 人材の派遣と配置

# 学級がうまく機能しない要因として

- 教師の指導力不足
- 若手教諭や講師の経験不足
- 学校の生徒指導体制



いじめが発生するリスクが高まる

# 生徒指導アドバイザー

◎経験豊富な管理職経験者等が

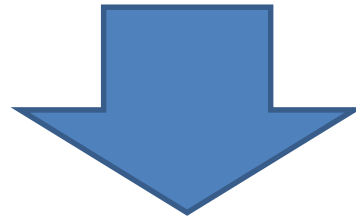
- 学級経営が不安定な担任のサポート
- 若手教諭や講師の指導・助言

今年度 9名

小学校27校中学校2校に配置

# スクールソーシャルワーカー(SSW) の活用

- 問題を抱えた児童生徒に対し、児童生徒が置かれた環境の問題(家族等)への働きかけや関係機関等の連絡調整を行う。



- 不登校支援の学習相談室に昨年度より1名増員の4名配置
- 不登校・いじめ等の問題行動の要因に家庭環境が考えられるケースに対応



# 平成28年度 スクールソーシャルワーカー実績

	受理件数	継続件数
小学校	44	704
中学校	21	375
合 計	65	1079

(件)

# 平成28年度 スクールソーシャルワーカー実績

	受理件数	継続件数
小学校	44	704
中学校	21	375
合 計	65	1079

(件)

# 平成28年度 スクールソーシャルワーカー実績

	受理件数	継続件数
小学生1, 2, 3年	18	370
小学生4, 5, 6年	26	340
中学校1年	3	36
中学校2年	8	197
中学校3年	10	136
合 計	65	1079

(件)

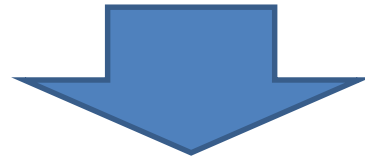
# 平成28年度 スクールソーシャルワーカー実績

	受理件数	継続件数
不登校	32	562
いじめ	0	0
暴力行為	0	0
児童虐待	6	145
非行	1	19
家庭環境	46	852
問題行動	8	283
その他	9	217
合 計	102	2078

複数回答可 (件)

# スクールサポーターの配置

- スクールサポーターは学校の要請に基づき、児童生徒の非行防止や立ち直り支援、学校における安全確保を目的としている。

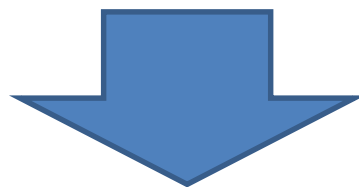


- 学校内外のパトロール活動への支援
- 対象児童生徒への指導及び助言

6名3ペア

# スーパーバイザーの活用

- 問題解決が難しい事例への助言
- 学校を巻き込んだ事件や事故が生じた場合等



スーパーバイザーを派遣し、校長に対する支援を行う。

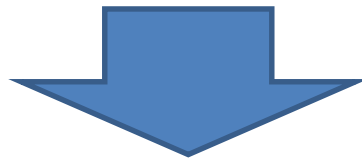
- 児童生徒・保護者・教職員への情報の伝え方
- 報道発表等
- 直近の学校行事等の実施の判断

# 柏市生徒指導問題対策 支援チームの派遣とは

- 教育委員会各課指導主事, スーパーバイザー, SS  
Wがチームを組んで行う学校訪問

※問題行動の内容によっては各関係機関の職員にも参加を要請いたします。

- 授業参観, ケース会議, 職員研修を行う。



- 学校のいじめ防止対策の推進を図るとともに生徒指導の対応の人材育成も兼ねる。

# いじめ問題対策連絡協議会

各種関係機関との連携と問題の協議

いじめ防止対策  
推進法14条①

医師・弁護士・学識経験者等, 第三者の参加



困難事例への直接対応

【柏市問題対策支援チーム】 学校の要請に応じて派遣

【教育委員会各課室所の指導主事及び特別職により組織】

少年補導センター指導主事

いじめeメール  
相談要員

少年補導センター

特別支援担当指導主事

教育研究所

道徳担当指導主事

指導課

生徒指導担当  
指導主事

不登校担当  
指導主事

スクールカウンセラー  
(スーパーバイザー)

生徒指導アドバイザー

スクールサポーター

スクールソーシャルワーカー

生徒指導室

柏市いじめ重大事態検証委員会

医師

弁護士

学識経験者

地方自治法第138条の4第3項  
に基づく教育委員会の附属機関



# ネットトラブル防止会議

# いじめ問題対策連絡協議会

【各種関係機関との連携推進と問題の協議】

指導助言

情報提供  
協議要請

## ネット非行防止連絡会議

目的: 市内児童生徒のスマートフォン等の電子機器の普及に伴うネット非行(いじめ、ネットトラブル、性、薬物)防止に向け各種関係機関が情報共有を図り、連携して学校を支援する。

実態調査

少年補導センター  
学校警察連絡協議会

サイバーパトロール

少年補導センター

情報モラル教育

少年補導センター  
消費者生活センター  
生徒指導室  
学校保健課

### 【各種関係機関による学校支援体制】

講師派遣・資料提供

講師要請・各種相談

市内小学校(42校)・中学校(20校)・市立高校  
ネット非行(いじめ・ネットトラブル・薬物・性)に関する学校支援